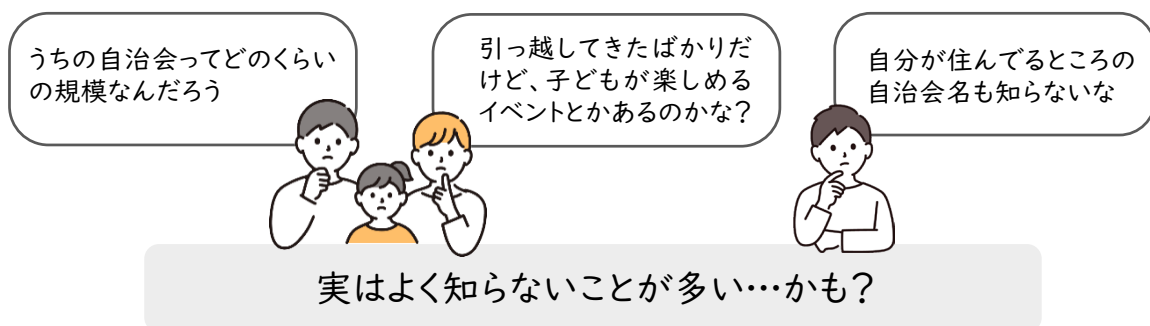


前は自治会・町内会の活動や取組みの見える化についてお伝えしました。
今回も引き続き「自治会・町内会の見える化」について考えていきます。

自治会・町内会の「見える化」って？

回覧板などでのお知らせを通して、どんな行事や活動を行っているかについて知る機会があります。しかし、組織や概要について知る機会、意外と少ないのではないのでしょうか。運営に関わっている方や長く住んでいる方にはあたりまえのことでも、関わりが薄い方や引っ越してきたばかりの方にとってはわからないことばかりかもしれません。

改めて自治会・町内会の情報を整理し、お知らせしてみてもいいかもしれません。



伝える情報を検討しよう

「自治会・町内会はこの役割を持つ組織です」という一般的な説明はありますが、実際は体制も活動内容も自治会・町内会ごとに異なります。

「うちの自治会はこの組織です」「こんな取組みをしています」ということをしっかりと伝えていくことが、自治会・町内会への理解促進につながります。

まずは自治会・町内会の概要や体制などの基本情報をまとめてみましょう。

自治会・町内会の基本情報

- ・範囲、世帯数
- ・班、組などの構成
- ・体制（役員、各種団体）
- ・年間スケジュール
- ・会費の金額や支払い方法についてなど

／あわせてお知らせ！／

生活に関すること

- ・防災や防犯に関する情報
- ・地域の見守り活動
- ・資源物の回収時期・内容など

これらの情報は地域によって違います。明文化しておくことで、「知らなかった」を防ぎ、いざという時に役立つ情報になります。

自治会・町内会の思いを伝える

「自治会・町内会は必要な組織です。加入をお願いします」と伝えても、なかなか「自分ごと」として受け取ってもらうことはできません。

「どんな地域を目指しているのか」「そのために力を入れている取り組み」や「地域の方にどのような形で関わってほしいか」などを明確に伝えていくことで、自治会・町内会の必要性や参加・帰属の意識づくりにつながります。



災害があったときに地域で助け合える自治会を目指しています。防災訓練や体制づくりだけではなく、日頃のイベントを通して顔が見える関係づくりに力を入れています。



つながりがあるまちとして、色んな世代が交流できる場づくりを進めています。多世代が楽しく関われるイベントを企画していますので、気軽に参加して欲しいです。

事例紹介

まとめた情報は、住民の方がいつでも見られるようにしておくことが大切です。

ここでは、自治会の目的や区域、年間計画、行事のお知らせなどを、ホームページにわかりやすく掲載している例をご紹介します。

事例①／

長丘2丁目1区自治会 (福岡市南区)



運営体制や自治会の範囲の地図、防災情報などが掲載されています。



事例②／

下目黒五丁目自治会 (東京都目黒区)



活動方針として自治会の運営体制や目指す姿などが掲載されています。



自治会独自のメールアドレスを取得しておけば、会長や役員が代わっても問合せ先として引き継いで運用していくことができます。

自治会・町内会のGoogleのアカウントを作っておくと、色々な機能が使えて便利です。

例) 自治会資料データの保存、
参加者募集、アンケート

など

LINEオープンチャットで電子回覧板を実現しよう！

前号では、LINE公式アカウントとオープンチャットの違いについてご紹介しました。今回は、電子回覧板としてオープンチャットでできることについてお伝えします。(次号ではLINE公式アカウントを特集します)

① 情報を一斉に送信

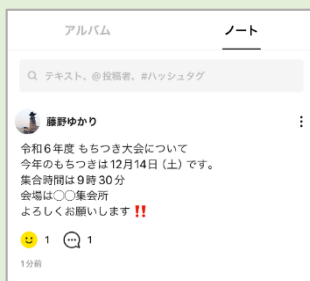
チャットに参加している人に対して、一斉にメッセージを送ることができます。

ポイント

- 通常のLINEと同じように受信のお知らせが届くので、情報を見てもらいやすい。
- 文章だけではなく、画像(JPEG)やPDF、WordやExcelなど、さまざまな形式のファイルを共有できる。
- 5,000人まで参加でき、メッセージの送信は無料でできる。
- 参加メンバーのうち、何人見たかは既読数で確認できるが、誰が見たかまではわからない。



ノート機能でお知らせを記録

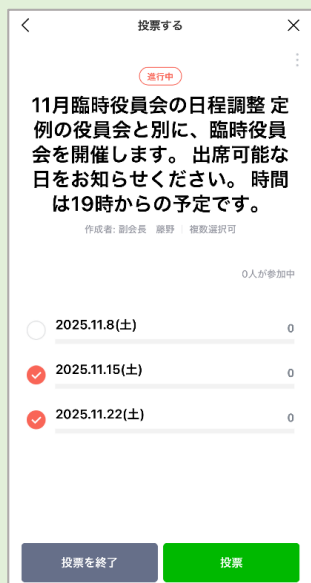


- ◆ 大切なお知らせをすぐに見返せるように残すことができる。
- ◆ 記事に対してコメントをすることができるので、やり取りも含めて記録しておける。

② 意見集約、調整も可能

投票 — 日程調整や簡単なアンケートに

- ◆ 項目を複数設定することが可能
- ◆ 回答も簡単



【活用例】

- ・会議の日程調整
- ・お弁当の希望確認
- ・イベント後の簡単な参加者アンケート

イベント — スケジュールの共有と出欠の確認に

- ◆ 会議や行事の予定を共有
- ◆ 出欠確認も簡単
- ◆ リマインドの通知も送信可能



③ ここにご注意を！

有料広告は触らない

オープンチャットは無料で利用できますが、チャットルーム内に広告が表示されます。広告をタップすると、その広告先のホームページへ移動してしまいます。

- ・広告が出ること
- ・広告はタップしないこと

を利用者へ周知しておきましょう。



未読のメッセージを表示する際、メッセージの間に広告が表示されることがあります。

ルールを決めて安心して利用

グループLINEと同じように使えるオープンチャットは、比較的導入しやすいツールです。しかし一方で、思わぬトラブルにつながることもあります。

チャットルームでは誰でもメッセージを送信することができます。

自治会・町内会で開設するときは、安心して運用するために、事前にきちんとルールを決めておくことが大切です。

- ・メッセージの送信は管理者のみ
- ・基本はお知らせの受信のみとし、返信やリアクションはしない など

安心して運用できるルールをみんなで考えましょう。

オープンチャットは利用者が安心して利用できるよう、LINEヤフー株式会社が常に投稿の内容をチェックしています。個人情報や誹謗中傷・迷惑行為などがあった場合、投稿の削除やオープンチャットだけではなくLINEアプリ自体が利用停止となることもあります。

誤ってルール違反をしないよう、個人情報の投稿や他人を傷つける言葉などには注意しましょう。

LINEオープンチャット 講座レポート

9月27日(土)に姪浜北住宅自治会(姪北校区)と生の松原町内会(下山門校区)が「電子回覧板活用講座～LINEオープンチャット編～」を受講されました。

講座では、基本的な機能を学んだあとに、各自のスマートフォンでオープンチャットへ参加し、メッセージの受信、日程調整の投票機能などを実際に体験しました。



自治会・町内会の運営にデジタルツールを導入することで、迅速な情報発信や運営の負担軽減に繋がります。導入に向けた第一歩として、ぜひデジタル広報講座をご活用ください。

まずは地域支援課へご連絡ください！



【連絡先】

福岡市西区 地域支援課(西区役所3階 55番窓口)

地域広報アドバイザー 藤野ゆかり

電話 : 092-895-7036

メール : fujino.y10@city.fukuoka.lg.jp